

# バス停タイムス

2013年7月10日 No.13

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労働組合新幹線地方本部

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-1-2 水沢ビル2F

TEL03-3551-2240 Fax03-3551-2246

<http://www.geocities.jp/jrcushinkansen2/right.html>

E-mail jrcushinkansen@yahoo.co.jp

## 労働条件の改善を求めてSEKに申し入れ！ SEKは誠意ある回答を！

JR東海労新幹線地本は、出向している組合員の要求に基づき、SMTに続いてSEKに団体交渉の申し入れを行いました。

SEKでもダイヤ改正以降、労働条件についての改善すべき事項が多くあります。私たちの要求は出向している組合員だけではなく現場で共に働く皆さんの労働条件も良くなることを信じての取り組みです。共に職場から声を出しましょう。

## 声を出せば職場は変わる！共に声を出そう！

梅雨が終わり、暑い夏を迎えました。検修庫は熱気がこもり劣悪な作業環境です。熱中症対策を含め安全で働きやすい職場環境が求められます。



SEKの臨時修繕職場では、CIブロー清掃作業や空調熱交換器清掃作業における問題。交検職場では、始業点呼のあり方などの問題があります。さらに設備面や貸与品などに色々な問題があります。皆で声を出し、安心して働ける労働条件を求めましょう。

# 現場社員の声を聞いて労働条件の改善を！ 主な要求内容は以下の通りです！（要旨）

## I. 臨時修繕職場に関する事項について

1. C Iフロア清掃作業は検修庫9番線で施行しているが、床面のレール溝を埋めるアタッチメントが安定せず、作業リフターがC Iフロアモーターの底に水平に入らないなど不安定作業となっている。また、SMT下回り作業との同時作業となっており危険であるので検修庫9番線以外の番線で施行すること。
2. 空調熱交換器清掃では蒸気を扱う為、現行の作業用手袋では手が蒸れた状態で全ての作業をすることになり、作業しにくいし思わぬ怪我や事故に繋がりがかねない。よって、それぞれの作業に適応した作業用手袋を用意すること。
3. 検修庫内における待機場所においては、椅子やベンチなど腰掛ける設備がなく地べたに座っている状態のため、待機場所に椅子の設置を。

## II. 交番検査職場に関する事項について

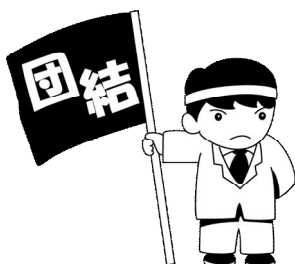
1. 700系の床下作業において、各フィルター交換作業に伴う側カウルの取り付け作業が遅くなり、JRの後検査作業に間に合わない。作業が間に合うように要員の増を。
2. 交番検査班において、朝の始業点呼を以前のように記帳室で行うこと。また、勤務時間外での体操については強要しないこと。
3. 検修庫7番線・8番線間の島デッキのスポットクーラーと客室デッキで掃除機を使用すると、電源用コンセントのNFBが落ちる。また、軸探室において探傷機が電源投入状態で待機していると、電源用コンセントのNFBが落ちる。早急な対策を。
4. 検修庫8番線の交検一班は7番線の交検二班と9番線の交検三班に挟まれた状態となり、以前から危惧していた通り、通気性が悪く、熱がこもりやすい環境となっている。熱中症対策を含めた暑さ対策を万全に。

## III. 貸与品等に関する事項について

1. 防寒服（チョッキ）の全社員への支給を。
2. 防塵マスクは作業者の意見を聞き、より作業に適合したマスクの選考を。

## IV. 設備面に関する事項について

1. JKビルの4階の小便所の悪臭対策および、4・5階の便所の洋式シャワートイレ化に改善を。
2. JKビルの4階の流し台に給湯機能を設置し、いつでもお湯が出るように改善を。



労働条件の改善に向け

共に声を出そう！